

平成 31 年第 1 回（3月）
宮代町議会定例会

一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1 号	丸 山 妙 子	議員	P 1
通告第 2 号	山 下 秋 夫	議員	P 2
通告第 3 号	田 島 正 德	議員	P 4
通告第 4 号	伊 草 弘 之	議員	P 6
通告第 5 号	合 川 泰 治	議員	P 8
通告第 6 号	野 原 洋 子	議員	P 10
通告第 7 号	角 野 由紀子	議員	P 12
通告第 8 号	関 弘 秀	議員	P 14
通告第 9 号	丸 藤 栄 一	議員	P 15
通告第 10 号	唐 沢 捷 一	議員	P 18
通告第 11 号	金 子 正 志	議員	P 19
通告第 12 号	小河原 正	議員	P 22

通告第 1 号	平成 31 年 3 月 定 例 会
	平成 31 年 2 月 5 日 (午前)・後 8 時 35 分受付

平成 31 年 2 月 5 日

宮代町議会議長様

宮代町議会議員 丸山妙子

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 町長の公約の進捗状況は。	<p>ちやぶ台トーグや「縁じよい」の輪と、町長就任から 1 年半あまり、「新井町政らしさ」が町民に伝わっているようです。町長の公約の実現時期について、平成 29 年 12 月議会の一般質問に対し、答弁いただきました。その後の進捗状況をお聞きします。</p> <p>①和戸駅西口のバスモなどでの簡易自動改札計画について、東武鉄道との協議を行った結果は。</p> <p>②ぐるる宮代 ⇄ 久喜駅間の循環バスの相互乗り入れについて、関係機関との協議や久喜市への働きかけを行った結果など、状況を具体的にお聞かせください。</p>
2. 今後の久喜宮代衛生組合を取り巻く状況。	<p>①新炉建設にあたって、広域化計画により生じる建設計画の遅れ等、問題点をどう考えますか。</p> <p>②ごみ処理施設の移転後の跡地利用計画について、和戸横町地区市街地整備との関連を含めて町の考え方をお聞きします。</p>
3. 多様性に対応した中学校の制服に。	<p>中学校の制服は男子はズボン、女子はスカートと長い間固定した価値観で採用されてきました。今後は機能性や LGBT にも対応し、個人で選択ができるよう改善することが望まれます。</p> <p>①いち早く対応を考えている学校からの相談や PTA、保護者からの要望の声はあがってきていますか。</p> <p>②思春期である中学生の多様性に対応する制服について、教育委員会の考え方をお聞かせください。</p>

通告第 2 号

2019年 3月 定例会

2019年 2月 5日 午前・後11時00分受付

2019年 2月 5日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 山下 秋夫

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 子どもの医療費窓口払いを宮代町以外に拡大と18歳までの医療費の無料化を	<p>①宮代町では、中学生まで宮代町内の医療機関（病院）での窓口払いはなくなりましたが重篤など宮代町の医療機関（病院）では対応できない場合、他の自治体医療機関（病院）に搬送されます。以前にも質問しましたが、埼玉県内どの病院で治療しても医療費の窓口払いをなくすよう対象病院の拡大を求めます。</p> <p>②子どもの医療費、窓口払いをなくすために、他の自治体の医療関係機関と何回交渉を行いましたか。</p> <p>③宮代町内の医療機関（病院）での対応ができない中学生以下の他の自治体（病院）での治療人数は。また、どこの自治体の病院でしたか順番にお示しください。</p> <p>④埼玉県内の全医療機関（病院）で無理な場合、当面、利根医療圏内、近隣自治体病院の治療は子ども医療費窓口払いをなくすよう求めるがいかがか。</p> <p>⑤子ども医療費の窓口払いと医療費を高校卒業（18歳）までなくすよう求めるがいかがか。また、予算はどの位かかるのかお示しください。</p>

2. 危険な用水路の安全確保を	<p>①宮代町では、農業を中心とした産業が続いた。用水路も整備をされています。</p> <p>全国では、危険な用水路が報じられています。全国、埼玉県内と宮代町内での用水路での事故。車の横転や、自転車の転落事故、歩行者の転落などは、これまで何件把握しているのでしょうか。またこれまで町内用水路での死亡事故は何件ありましたか。</p> <p>②町民より改善要請されている用水路は何件あるのか。また場所はどこか。</p> <p>③これらの用水路は、町では危険と認識しているのか。また、安全のための改善策はあるのか。</p>
3. 御成街道和戸踏切の高架橋設置問題について	<p>①御成街道和戸踏切が高架橋になる計画ですが町民との話し合いはどのようになりましたか。また、町民に対しての説明はするのでしょうか。</p> <p>②和戸周辺住民にとって預貯金の出し入れや年金の受け取りなど和戸郵便局は、唯一の金融機関です。御成街道高架によって和戸郵便局の移動はあるのでしょうか。</p>
4. 厚生労働省発表データの誤りについて	<p>①毎月の勤労統計の誤りによって昨年の賃金の伸びが実態よりもかさ上げされていたことが判明しました。実質賃金は前年比マイナスになる可能性があり、メディアも賃金偽装、アベノミクス偽装と批判する事態になっています。</p> <p>宮代町は、政府統計での基準で賃金や手当を調整をしていますが、今後職員の賃金に影響はありますか。</p>

通告第 3 号	平成 31 年 3 月 定例会
	平成 31 年 2 月 5 日 午前・ 後 3 時 5 分受付
	平成 31 年 2 月 5 日
宮代町議会議長 様	
宮代町議会議員 田島 正徳	
一般 質 問 通 告 書	
次の事項について質問したいので、通告いたします。	
質問事項	質問の要旨
1. 宮代町職員について	<p>宮代町を会社に例えると、職員の方は社員であります。愛社精神とも言える郷土愛を持ち柔軟な発想・積極的で情熱的な行動ができ、町民目線でまちづくりを実践できる職員を育てる為に、様々な事が必要であると思います。以下について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①人材育成の為の研修は、どのような視点から、どの職員を対象として実施しているのか。具体的な成果は。 ②より住民目線で考えて行動する為に、民間企業等への研修を実施しているのか。実施されていないのならば、その理由は ③宮代町全職員に対する各役職別も含め、女性職員の比率は。女性職員目線でのプロジェクト的な取り組みは、実施されているのか。 ④職員が各地の災害等で活動するためのボランティア休暇はあるのか。無ければ採用しない理由は。

2. 75歳以上 の一人暮らし の高齢者につ いて	<p>宮代町の75歳以上の一人暮らしをされている方が増えてきていると思います。そのような高齢者について伺います。</p> <p>①現在の人数は。その方たちへの具体的なサポートは、何を実施しているのか。近隣市町村と比較して優れている点、努力したい点は。</p> <p>②防災行政無線がいち早くデジタル化されました。様々な住宅・生活環境で聞こえにくい方もいると思います。常総市の水害時には、聞こえづらかったというデータもあり、それに対して糸魚川大規模火災では、戸別受信機が整備されており情報が迅速に伝達されたそうです。75歳以上の一人暮らしの高齢者に、戸別受信機を整備する予定は無いのか。無ければ、何故無いのか。また、災害時にどういう対処方法を考えているのか。</p>
3. 今後の10 年間の低年齢 児対策は	<p>宮代町は、若い世代の住民が増加傾向にあります。以下について伺います。</p> <p>①暮らしやすい宮代町をアピールする為にも、若い世代が安心して子育てができる為に、保育園は絶対必要である。病児保育も含め、どのような対処方法を考えているのか。</p>
4. 国際平和デー について	<p>今後宮代町において、国際平和デーについて特別なイベントを実施する予定は有りますか。</p>

通告第 4 号

平成 31 年 3 月 定 例 会

平成 31 年 2 月 6 日 午前・後 10 時 00 分受付

平成 31 年 2 月 6 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 伊 草 弘 之

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 権限移譲の進ちょく状況と今後の予定は。	<p>(1) 埼玉県では第五次埼玉県権限移譲方針で移譲対象事務に掲げた 176 事務について、事務の概要を公表しています。その中で、商工・農林分野及びまちづくり分野の事務の一部について伺う。</p> <p>① 開発行為の許可について</p> <p>ア 県から権限移譲を受けるようになった経緯及び今後のスケジュールは。</p> <p>イ 権限移譲を受けた後の効果及び町の負担内容は。</p> <p>ウ 今まで開発行為の許可権限は様々な理由で移譲は受けられないと答弁していたが、受けるに至った条件の変化はどのような内容か。</p> <p>② 農地転用の許可について</p> <p>農業委員会と連携ができ、事務手続きが簡素化され、許可までの期間が短縮されると考えるが、権限移譲を受ける考えがあるかどうか今後の方針について伺う。</p> <p>③ 農用地区域内の開発行為の許可について</p> <p>宮代町農業振興地域整備計画と一体的な運用ができ、農業振興地域の整備をより効果的に行うことができると考えるが、権限移譲を受ける考えがあるかどうか今後の方針について伺う。</p> <p>(2) 権限移譲の手続きは県条例の他、平成 27 年 6 月 26 日に公布された第 5 次地方分権一括法により農地法が改正され、農地転用許可に係る事務については、農林水産大臣が指定する市町村に県と同様の権限を移譲できることとなった。県条例との違い及び今後活用できるかどうか見解を伺う。</p>

2. 公共施設マネジメント計画に基づいた公共施設再編は進んでいるか。

(1) 公共施設の再配置は、公共施設マネジメント計画に基づく考え方にはないか。時期の遅れや、内容にかい離が生じていると考える。公共施設を今後どのように再編して行こうとしているか、その考えと今後のスケジュールを伺う。

(2) 公共施設マネジメント計画の考え方は、公共施設を今までと同じような発想で更新していくことは無理であることから、施設を更新する際他の施設の機能を移転し複合施設とすれば施設全体の総量を減らすことができ、更新費用と更新後の維持管理費を削減できるとするものである。

その複合施設となる対象が小中学校であるので、その小中学校の更新が進まないと町全体の公共施設の再編につながらないと考えるが見解を伺う。

通告第 5 号	平成 31 年 3 月 定 例 会
	平成 31 年 2 月 8 日 (午前・後 10 時 10 分 受付)
平成 31 年 2 月 8 日	
宮代町議会議長 様	
宮代町議会議員 合川 泰治	
一 般 質 問 通 告 書	
次の事項について質問したいので、通告いたします。	
質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 新しい村の将来像	<p>新しい村が将来的にどうなろうとしているのか、いわゆるビジョンが町民の皆さんと共有されていないものと考えます。</p> <p>そこで、以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 新しい村が目指していること(ビジョン)。 (2) 社員をはじめとした、村に関わるスタッフの人材育成。 (3) 副町長が取締役に加わったことによるガバナンスの変化はどうであるか。 (4) 義務化に伴うハサップ(H A C C P)への対応。 (5) 育苗事業に対するリスク軽減策として、予備電源の確保などが考えられるが、現在行っている対策と今後、必要と思われる措置は。 (6) 第5次総合計画とは別に、新しい村に対応する基本計画を策定すべきと考えるが、その見解は。
2. 商工業者への支援策	商工業者に対する支援策として、キャッシュレス化に対応するための機器などの導入に関する費用への補助の実施を行うべきと考えますが、その見解は。
3. 乾杯条例の制定	今ある資源を最大限に活用するためにも乾杯条例を制定し、産業振興を図るべきと考えますが、その見解は。

4. ビジネスプランコンテストの実現性	日工大で行われているビジネスプランコンテストには宮代町長賞並びに杉戸町長賞などがあります。そこで、以下の点について伺います。 (1) 町内起業に結びつかない要因は。 (2) リスクを覚悟し、出資する考えは。 (3) 日工大に限らず、ビジネスプランコンテストは全国各地で行われている。これはというものをスカウティングしていくことも視野に入れるべきと考えるが、見解は。
5. 役場内の働く環境	職員やオフィスサポーターなどの、悩み、相談などをどのように処理しているのか伺います。

通告第 6 号	平成 31 年 3 月 定 例 会
	平成 31 年 2 月 8 日 午前・ 後 1 時 50 分 受付
	平成 31 年 2 月 8 日
宮代町議会議長 様	
	宮代町議会議員 野原洋子
一般 質 問 通 告 書	
次の事項について質問したいので、通告いたします。	
質問事項	質問の要旨
1 私立保育園の使用済み紙おむつ回収費用の助成は	1 2月議会において、町立保育園での使用済紙おむつの回収を 31 年度 4 月から開始するとの答弁だったが、私立保育園への助成を検討しているのか。
2 新みやしろ郷土かるたシニア大会を開催できないか	新みやしろ郷土かるたはリニューアルして 2 年となりますが、とても人気があり小学生の大会では応援の保護者も巻き込んで白熱した戦いとなっているようです。 大会のための練習につきあっている祖父母のみなさんから、とても楽しいので自分たちの大会も開催してほしいとの声がありますが、シニア大会の開催も考えてはいかがか。
3 東武動物公園駅西口ロータリーの活用は	東武動物公園駅西口のロータリーに花壇が設置されているが、現在クローバーが植栽されているだけで町の玄関口である駅前としては寂しい。冬の間は土だけになってしまいゴミなども捨てられている。 以前にも、なんとか季節の花など植栽できなか質問したが、駅前商店街にも相談したところ手入れが難しいという答えだった。 難点は水やりではないかと思うが、水やりのあまりいらないハーブの植栽をしてはどうか。

	<p>新しい村にハーブ園があるが、水やりをどうしているのか聞いたところ、自然に任せているとのことだった。</p> <p>新しい村に、駅前ロータリーのハーブの植栽を委託してはどうか。新しい村のPRにもなると思うがいかがか。</p>
4 新しい村の駐車場の増設は	<p>一旦白紙となった新しい村の駐車場の増設だが、最近の新しい村のイベントの際に町内町外からたくさんの方が来場していて、駐車場が足りないために諦めて帰る方もいる。その後増設を検討しているのか。</p>
5 姫宮駅西口駐輪場に屋根を設置できないか	<p>姫宮駅西口の駐輪場は有料だが屋根が設置されていない。和戸駅の駐輪場は一部屋根の設置がある。姫宮駅西口の駐輪場にも屋根の設置を希望する声があるがいかがか。</p>

通告第 7 号	平成 31 年 3 月 定 例 会
	平成 31 年 2 月 8 日 午前・ 後 4 時 35 分 受付
	平成 31 年 2 月 8 日
宮代町議會議長 様	
宮代町議會議員 角野 由紀子	
一 般 質 問 通 告 書	
次の事項について質問したいので、通告いたします。	
質問事項	質 問 の 要 旨
1 災害対策	<p>①地区防災計画</p> <p>災害発生時には自治体や消防などの「公助」が行われるが、より減災に大きな役割を担うのは、「自助」であり「共助」です。この視点に立てば町よりも小さな地域コミュニティーで作る地区防災計画の必要性が浮かび上がってきます。地区防災計画の策定が進むことが町全体の災害対応力の向上に繋がるとも考えますがこの認識、地区への周知方法を伺います。</p> <p>現在、町では地区防災計画に関してどのような取り組みが具体的に行われているか伺います。</p> <p>②延焼運命共同体は、宮代町にあるか。</p> <p>③タイムライン</p> <p>自治体や住民などが災害時に何をするか時間を追って整理した「タイムライン」の整備促進が必要だが、現状を伺う。「マイタイムライン」作成について、啓発など伺う。</p> <p>④乳児用液体ミルクの備蓄</p> <p>液体ミルクは、常温での長期保存が可能で、水、燃料を確保できない災害時に有効とされる。備蓄品とすべきと思うが伺う。</p>

2 「おくやみコーナー」開設	別府市は2016年5月に「おくやみコーナー」をスタートした。また、三重の松坂市、兵庫の三田市神奈川の大和市など同様な窓口を開設しています。お亡くなりになつた方に係る手続きを一括して手助けする窓口です。当町でも町民の負担軽減へ考えてもらえるか。
3 みやしろキラキラ体操	みやしろキラキラ体操の普及のためには何が町のHPなどに動画などアップできないか。
4 ごみ処理施設の広域化	昨年、久喜市は可燃ごみ処理の広域化に係る協議を幸手市、杉戸町と開始すると全員協議会で報告を受けた。12月末を目途に方針決定されることであった。現状はどのようにになっているか。町として対応はどうすべきか。

平成31年 3月 定例会

通告第 8 号

平成31年 2月12日 (午前)・後 8時33分 受付

平成 31 年 2 月 12 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 関 弘秀

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 町道等の安全対策及び進ちょく状況	<p>①五差路については、歩道整備も進みました。しかし歩道橋下の T 路地や、杉戸より進行した場合五差路左折部分の歩車道ロックがわかりづらく、町道第 14 号線に進入する場合、大きく回らなければ左折しづらいようで、接触が見受けられます。</p> <p>点滅式の反射板にするなど、見やすい対策が必要かと思いますが如何でしょうか。</p> <p>②新橋通り線の進ちょく状況について伺います。</p> <p>③町道第 252 号線の進ちょく状況について伺います。</p>
2. 風しん追加的対策の実施について	<p>①風しんの町内における発生状況。</p> <p>②抗体検査及び予防接種の実施に向けた取り組み。</p> <p>③感染拡大及び予防への体制整備</p>
3. 子どもの虐待について(特に 0 歳児について)	<p>①町における虐待の現状は。</p> <p>②虐待アンケートの実施については。</p> <p>③虐待への支援及び対策は。</p>

通告第 9 号	平成 31 年 3 月 定 例 会
	平成 31 年 2 月 12 日 午前・後 9 時 50 分 受付
	2019 年 2 月 12 日
宮代町議会議長 様	
宮代町議会議員 丸 藤 栄 一	
一般 質 問 通 告 書	
次の事項について質問したいので、通告いたします。	
質問事項	質 問 の 要 旨
1. 消防中島出張所の存続を	<p>昨年を振り返ってみると、災害が日本列島を縦断したという印象が強く感じた 1 年でした。大阪北部地震、北海道胆振東部地震、西日本豪雨災害、台風 21 号・24 号など、大きな地震や記録的豪雨、強力な台風の上陸などが相次ぎ、各地に甚大な被害をもたらしました。まさに、「災害多発国日本」の厳しい現実を改めて突きつけられました。</p> <p>宮代町では、昨年 7 月に私の住んでいる周辺地域で立て続けに 3 件の火災が発生し、火災の恐ろしさを身をもって感じたところです。周辺住民から不安の声が上がったのも記憶に新しいところです。</p> <p>こうした中、宮代町が加入している、埼玉東部消防組合（4 市 2 町）は「消防署所の合理化について」を公表しました。今後の方針案には、宮代中島出張所を含めた 4 署所の廃止について、「反対または時期尚早であるとの意見が地元市町から提出されたことを踏まえ、それらのあり方または実施時期について検討し、協議を継続する」としています。</p> <p>近い将来、首都圏直下型地震などが想定されている地域として防災の拠点となる消防署や出張所の存在は重要です。住民の身体及び財産を守る責務を全うするためにも、消防力の充実強化を着実に図っていくことは必要であり、消防組合の中島出張所の廃止案はそれらに反するもので到底認められません。</p> <p>そこで、消防署所の合理化について、つまり中島出張所の廃止案について伺います。</p> <p>(1) 中島出張所が設置されるに至った経緯は、どのように認識されているのでしょうか。</p> <p>(2) そもそも中島出張所の廃止案が出てきた背景や根拠は何でしょうか。</p>

	<p>(3) 中島出張所が廃止された場合、周辺地域や宮代町にとって、消火・救急搬送については設置前より悪化を招くのではないかという住民の声が上がっています。</p> <p>(4) 新井町長は中島出張所の廃止案について、町民に對し「時間をかけて理解を得られるよう説明していく」と述べましたが、具体的にいつまでに、どのように説明していくのでしょうか。</p>
2. 役場と進修館 駐車場の拡張を	<p>駐車場のスペース確保の問題は、以前から何人かの議員からも指摘されているところです。</p> <p>言うまでもなく、役場も進修館も町の中心にあり、東武動物公園駅から数分のところにあるということから、立地条件や利便性もよいところにあります。</p> <p>しかし、当初から役場庁舎正面の駐車場として利用していたところが、一部利用できなくなり、今に至っているのが実態ではないでしょうか。</p> <p>そこで、来庁者などの駐車場のスペース確保は喫緊の課題と考えますので伺います。</p> <p>(1) 町は2月、3月の確定申告時期を除いたとしても、現在の駐車場のスペースで足りているという認識なのがどうか。</p> <p>(2) 駐車場のスペースが足りないとすれば、今後、どのように駐車スペースを確保していくのでしょうか。</p>
3. 町の障がい者 雇用の促進を	<p>障がい者雇用促進法は、障がい者の雇用促進や障がい者が有する能力を有効に發揮するための措置等を講じ、障がい者の職業の安定を図っています。</p> <p>ところが、障がい者雇用を率先すべき国が、ことあるごとに障がい者雇用率を水増しし、大きな社会問題になつたことは、記憶に新しいところです。</p> <p>そこで、町の障がい者雇用の実態と促進について伺います。</p> <p>(1) 昨年9月議会の決算特別委員会で、私の質問に対して「平成30年度の法定雇用率は2.5%（それ以前は2.3%）に改正され、必要人数が4人となり、1人分不足しているという状況である」とのことでした。その後、町の障がい者雇用の状況は、どのようになっていますか。</p> <p>(2) 法定どおり雇用されていないとすれば、どのように改善を図っていくのでしょうか。</p>
4. 東海第2原発 の再稼働に反対を	<p>東海第2原発は運転開始から40年が経過した全国一トラブルの多い原発であり、東日本大震災では津波で外部電源を失っただけでなく、非常用ディーゼル発電機1台も止まってしまい、残りの2台でようやく冷温停止状態にして、かろうじて炉心溶融を免れた被災原発です。</p> <p>ところが、日本原子力発電はこの全国一老朽化した原発を、さらに20年運転延長させるための申請を行い、</p>

原子力規制委員会は昨年の11月7日、運転期間の延長を認可しました。

(1) 宮代町は東海第2原発から100キロ圏内にあります。福島第1原発事故時には100キロ以上離れた地域でも、放射性物質による汚染などにより、安心・安全な生活が脅かされました。今回の運転期間の延長認可に対する新井町長の見解は。

(2) 東海第2原発で重大事故が発生した場合、宮代町の住民も避難を迫られることになりかねないと思われますが、その場合の対応（避難計画など）はどうなっているのでしょうか。

(3) 東海第2原発で過酷事故が起きれば、宮代町をはじめとした関東一帯にも、とりかえしのつかない被害がもたらされることは免れません。こうしたことからも再稼働に反対し、廃炉を求めていくことこそが最大の安全対策と考えますが、新井町長の見解を伺います。

以上

通告第10号

平成31年3月定例会

平成31年2月12日午前・後 9時55分 受付

平成31年2月12日

宮代町議会議長様

宮代町議会議員 唐沢 捷一

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 「西原自然の森」の整備について	西原自然の森の土地購入が決定した。今後は、民間業者の知恵を活かし、町民の利益にかなう施設づくりに期待するわけですがその具体的な整備計画について以下、お伺いいたします。 イ) 町民の憩いの場として、どのように再生するのか。 ロ) 町民の声をどう反映するのか、運営方法の考えは。 ハ) プロポーザル方式を採用した理由は。
2. 町有地（遊休地）の有効活用と借地解消について	町は、町内各所に町有地（遊休地）が点在しており、その有効活用が望まれているが、その計画的な活用方法をもっているか。また、現在公共用地として使用している借地を段階的に解消する方針等をお伺いいたします。 イ) 町有地（遊休地）は、何箇所点在し、その面積は。 ロ) 公共用地として使用している借地面積は。 ハ) 借地解消に向けての取り組みは。 二) 旧分教場跡地（宮代2丁目）の利用計画は。
3. 防災コミュニティ事業について	町は、防災力一番を目指して、いつくるか分らない災害に備え自主防災、自主防犯組織の強化に努めてきたと思います。今後さらに町民の命と財産を守る防災力の向上を図るために、以下お伺いいたします。 イ) 町内の自主防災組織と防災倉庫の現状は。 ロ) 防災拠点となる集会所の必要設備の整備は。 ハ) 防災・防犯マスター修了者の活動状況は。 二) 老朽化した消防団分団詰所の建替え時期は。

通告第 11 号

平成 31 年 3 月 定例会

平成 31 年 2 月 12 日 (午前・後) 10 時 20 分 受付

平成 31 年 2 月 12 日

宮代町議會議長様

宮代町議會議員 金子正志

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 固定資産税等過徴収金の返金にかかった費用は	<p>調整区域内の固定資産税、国保税の納税額にあやまりがあり、返金作業を行った。その経費総額は。</p> <p>①返金総額と、その利息は。</p> <p>②文書は何種類で何枚か。印刷代、郵送料、振込み手数料は。</p> <p>③人件費総額。対象者の確定、還付金額の確定、文書作成、郵送作業などにかかった総時間と、その人件費は</p>
2. 非正規職員の待遇改善に向けアンケートの実施を	<p>昨年 6 月議会で非正規職員の意識実態把握と職場改善に向けたアンケート調査を提案した。平成 30 年度は実施しないことであるが、非正規職員の意識調査は必要ではないか。</p> <p>①前年度の職員手当の総額、一人当たり金額は。</p> <p>②非正規職員の手当の総額、一人当たり金額は。</p> <p>③職員と非正規職員の待遇に差がありすぎる。改善策を検討するため、非正規職員の意識実態把握と職場改善に向けたアンケート調査を実施すべきではないか。</p>
3. 町長報酬 20% 減額を廃止した影響額は	<p>宮代町町長は 3 代続いて町長報酬を 20% 減額してきた。新井町長は当選後、報酬の 20% 減額を継続せずに満額の報酬とした。4 年間の任期期間で報酬と手当の総額はいくら増額になるのか。また退職金はいくら増額になるのか。</p>

4. 駅東口通り線の事業認可	<p>2月7日(木)に杉戸町役場で「東武動物公園駅東口通り線」の事業認可の報告が行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 当日の参加者の様子は。質疑応答は。 ② 整備計画の経過は。 ③ 事業の今後の予定は。
5. 町道第 252 号線の延伸は	<p>町道第 252 号線の延伸で国道 16 号～梅田耕地～宮代町～圏央道を早期に実現させることが町の発展と防災上の安全につながる。</p> <p>2月6日(水)に北春日部駅周辺土地区画整理事業の事業計画について春日部市にて全員協議会が開催された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 土地区画整理事業の規模、スケジュールは。 ② 宮代町町道 252 線と北春日部駅西口への幹線道路との接続は。
6. 合併をテーマとする町民懇談会の開催を	<p>昨年の3月議会にて「今年度の一般会計予算につきまして、平成 30 年度内に必ず合併をテーマにしたタウンミーティングを開くということを約束していただきました。合併をすれば、宮代町、杉戸町のさまざまな課題が解決できると思いますので、その約束を実行することを信じて賛成いたします」と予算案に賛成した。町長の約束を 1 年間楽しみにしてきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 合併をテーマにした町民懇談会を平成 30 年度内に開催するのか。しない場合、約束を守らない理由を。 ② 平成 31 年度内に「合併をテーマにしたタウンミーティング」を開くのはいつごろの予定か。 ③ 町民の声を聞くのは当たり前のこと。町長として、合併に賛成か反対か。態度をはっきりしてほしい。

7. 宮代町 小中学校の 更新

町は委託して、平成22年に「宮代町公共施設・インフラの更新のあり方の研究報告書」をまとめた。

(以下報告書より)老朽化は刻々と迫ってくる問題であり、いずれは多額の更新投資の必要性が生じる。その負担を、少子高齢化で減少する歳入と、福祉等で増大する他の歳出費目との間で、まかなっていかなければならない。容易に解決できる問題ではないことは明らかだ。

【宮代町の弱み】

- ・商店が少ない
- ・高齢化率が高い
- ・道路が少ない
- ・線路による分断
- ・農家の高齢化・後継者不足
- ・農作物のブランド力がない
- ・開発への規制(都市計画法・農地法・県条例)
- ・ミニ開発。

【宮代町の脅威】

- ・人口減少
- ・少子高齢化
- ・都心回帰
- ・周辺自治体の合併
- ・東武鉄道関連施設の移転

まず、検討されるべきは、施設仕分け(統廃合)である。
(略)その優先順位を判断できるのは町および町民でしかない。(以上報告書より)

再編案では下表のように厳しい。今までどのように対応したのか。今後、町民への説明はどのようにするのか。

	A案	B案
須賀小学校	中核施設化	中核施設化
百間小学校	中核施設化	中核施設化
東小学校	中核施設化	廃止。統合中学校を建設
笠原小学校	個別更新	長寿命化し中核施設化
須賀中学校	須賀小と一体的に中核施設	廃止。東小との統合中に移管
百間中学校	土地売却。統合中に一体化	東小との統合中に移管
前原中学校	土地売却。統合中に一体化	廃校。東小地の統合中に移管

通告第**12**号

平成31年 3月定例会

平成31年2月12日 午前・**(後)** 1時**20**分受付

平成31年2月12日

宮代町議会議長様

宮代町議会議員 小河原 正

一般質問通告

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 西原自然の森について	宮代町は、西原自然の森とふれ愛センターの活用は、土地購入後、民間事業者の公募を進め事業者の持つノウハウを最大限生かすことにより、町民の利益にかなう活用を図る。そして、福祉的な活動を考え高齢者に冷たいと言われないよう進めたいと約束しています。 執行部は、1月末日までには民間事業者の活用内容を決定し、報告をしていくとなっていたが、いまだに結果が報告されていないし、町民の方々が自由に無料で利用できる方向で進んでいるとおもうが。
2. 東武動物公園駅西口開発について	東武動物公園駅西口は、14年度に基盤整備工事が終り、15年度に換地処分が完了していて、東武鉄道の所有地は約3・6㌶になっている。 昨年の12月議会では、東武鉄道と宮代町は開発構想の意見交換を8月に行い、地域とともに育つて三世代に優しいコンパクトシティを開発理念として東武鉄道内部で検討しているとのことだが、その後の進展はないのかどうか。
3. 町道第252号線と町道第12	春日部市は、県東部地域の経済の好循環などに非常に大きな効果が期待できる北春日部駅周辺土地区

